

2001年度 春の学会 三者若手総会 議事録

2001年度三者センター校(大阪大学)からの報告および 議案に関して

1. オリエンテーションの実施に関して

・漠然と夏の学校に参加すると、その意義をつかめない場合が多い。これを防ぐために、各研究室においてオリエンテーションを実施し、若手の活動について紹介することを心掛ける。(阪大)

2. 代表者の選定に関して

・議案書発行に伴って各研究室に代表をつくり、その人を中心として研究室の意見を取りまとめ、総会に提出してもらう。(阪大)

・研究室内での話し合いは必要。代表者選定について賛成。(京大素粒子研)

・代表者を出すのは賛成だが、委任状の提出を強制するのはやりすぎ。出席できない場合は、その研究室の意見を e-mail で流布すれば十分である。(基研)
(阪大からの回答) 前回の総会で、委任状は提出しないことに決っていた。

2001年度三者事務校(東北大学)からの報告および議案 に関して

1. 夏の学校の参加費に関して

・参加費は例年通り、3000 円にしたい。(東北大)

$3,000 \text{ 円 (参加費)} \times \text{約 } 400 \text{ (参加者)} + \text{約 } 400,000 \text{ 円 (基研補助、素粒子論グループ)} = \text{約 } 160,000 \text{ 円 (運営費)}$

基研補助等は参加者の旅費補助という形では降りないので、一旦、運営費という形で申請する。

運営費内訳：雑費(約 250,000 円) + 旅費補助(約 1,350,000 円)

- ・ 全員賛成により可決

2. 開校式に関して

- ・ 来年度は、準備校では酒類を準備しない。
- ・ 飲み会ではなく、むしろ、オリエンテーションの形式で行う。

3. M1 懇親会に関して

- ・ M1 懇親会開催の是非に関する意見

来年度 M1 懇親会は開催しない。開校式といっしょに、オリエンテーション形式で行う。(東北大)

横のつながりを作るために立食パーティーくらい必要である。(多数)

M1 懇親会を開催するかどうかは準備校の裁量に任せる。(京大素粒子研)

M1 懇親会を止めて空いた時間はどうするのか？

(阪大からの回答) 夏の学校を一日減らせるかも知れない。

- ・ 採決

M1 懇親会を開催する ; 27 人

M1 懇親会を開催しない ; 1 人

M1 懇親会を開催することに可決

4. 来年度夏の学校における禁酒措置に関して

- ・開校式同様、準備校では酒類を準備しない。
- ・ただし、個人による酒類の持ち込みは禁止しない。準備校には、そこまでの権限がない。
- ・講師を囲む会における酒類の準備

パート準備校の裁量に任せる。

原子核；酒類を準備する。

素粒子；酒類を準備する。

2001年度三者名簿校(金沢大学)の決算報告に関して

- ・(収入 - 支出)が大きすぎる点について
印刷費の安い業者を見つけたため。

WG活動報告に関して

- ・「駆け込み寺」という名称は変更すべきでは？
変更される予定である。
- ・「有志」とは、どこから募るのか？
来年度は暫定的にWGから募る。
- ・「メモ」の内容は読めるのか？
作成はしてある。現在、公開すべきか検討している。個人的にメールで知らせることは可能である。